

2016年8月吉日

経友会会員／工学院経営工学系（経営工学専攻・経営システム工学科）学生の皆さまへ

経友会主催講演会のご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は経友会の活動への参加、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さてこの度経友会では、「電子立国は、なぜ凋落したか」と題して講演者に元日経エレクトロニクス編集長の西村吉雄氏を迎え、下記の講演会を企画いたしました。

日本の電子産業に焦点を当て、その盛衰と原因を長期統計データと産業構造の分析から明らかにするという講演です。産業興亡論・企業戦略論・技術マネジメント論・事業収益マネジメント論としても大変分かりやすく、また他の産業や各企業でも参考となるなど、経営工学に関わるものにとって興味深い内容だと思われます。本年2月に蔵前工業会神奈川県支部で開催された講演会も好評で、また同名の著書が出版されています。

今回の講演会への参加は、経友会会員・経営工学系の学生の皆さんだけでなく、他学科・専攻の学生・卒業生や一般の方々も対象としています。同期の方、興味のある方などにもお知らせいただき、参加をご検討ください。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記（講演会概要）

1. 日時： 10月5日（水）17：00～18：40（受付開始 16：30）
2. 場所： 東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館3階 311号室
※ 大岡山駅から徒歩7分程度。スロープ横の坂の途中の西9号館入口（2階）から入り、正面を突っ切って西側の棟に移ってから3階へ。
3. 講演者： 西村 吉雄氏（S40 電子 S42 修 S46 博）
 - ・元日経エレクトロニクス編集長
 - ・元東京大学大学院工学系研究科教授
4. 講演タイトル： 「電子立国は、なぜ凋落したか」
※ 講演概要・講演者略歴・著書が、当案内の後半に記載されています。
5. 参加費： なし
6. 参加対象： 経友会会員・経営工学系の学生の皆さんだけでなく、他学科・専攻の学生・卒業生や一般の方々も対象としています。誘い合わせの上、ご参加ください。

【申込要領】 申込みはメールでお願いします。

・メール宛先： 経友会事務局 (keiyukai@titech-keiyukai.jp)

※ @の前の keiyukai と@の後の keiyukai では、uの数が1つと2つで違います

・申込締切り： 9月30日（金）まで

- ・メールタイトル： 「経友会 2016 年度講演会 参加申込」
- ・メール本文記載事項：
 1. 参加者氏名
 2. 卒業・修了年（学生は在籍学年、所属系・コース、学科・専攻）
 3. 連絡先メールアドレス
 4. 同伴者がいる場合は、全員の参加者名
 - ※ （例）同伴者 2 名： 東工太郎、東工はな子

【講演概要】 「電子立国は、なぜ凋落したか」

日本の電子産業は、かつては自動車産業と並んで外貨の稼ぎ頭だった。ところが電子産業の貿易収支は 2013 年に赤字に転落し、以来赤字が続いている。2015 年の生産金額は約 13 兆円、ピークだった 2000 年の半分以下である。日本の DRAM 事業は 1980 年代半ばに世界市場の 80% を占めていたが、いま日本に DRAM 企業はなくなってしまった。

凋落の始まりは 1985 年である。東西冷戦の脅威が薄らぎ、米国が対日政策を転換する。同時に国際環境が大きく変わり、設計と製造に関する新たな国際分業が進展する。ところが日本企業は、この新たな分業を嫌い、結果的に衰退していく。

また日本の情報通信機器市場は、かつては事実上の鎖国状態にあった。このときは国産機器が市場を制する。しかし市場が開国されるにつれ、輸入機器が市場を支配するようになる。

電子立国とまで讃えられた日本の電子産業が、なぜここまで凋落してしまったのか。その原因を、長期統計データと産業構造の分析から明らかにする。

【講演者略歴】 西村 吉雄（にしむら よしお）

- ・ 1942 年生まれ。
- ・ 1965 年、東京工業大学卒（S40 電子）。
- ・ 1971 年、東京工業大学大学院博士課程修了、工学博士（S46 博電子）。
- ・ マイクロ波半導体デバイスや半導体レーザーの研究に従事。
- ・ 東工大在学中の 1967～68 年にフランスのモンペリエ大学固体電子工学研究センターに留学。
- ・ 1971 年、日経マグロウヒル社（現在の日経 B P 社）入社。
- ・ 『日経エレクトロニクス』編集長、発行人、調査・開発局長、編集委員などを歴任。
- ・ 2002 年、東京大学大学院工学系研究科教授。同大学を定年退官後、大阪大学フロンティア研究機構特任教授、東京工業大学監事、早稲田大学大学院政治学研究科教授などを歴任。
- ・ 現在はフリーランスの技術ジャーナリスト。

【著書】

『硅石器時代の技術と文明』、『半導体産業のゆくえ』、『産学連携』、『情報産業論』、『FUKUSHIMA レポート』、『電子情報通信と産業』、『電子立国は、なぜ凋落したか』など。訳書に『中央研究所の時代の終焉』。

以上